

みんなであつくりくろく大船渡

市民活動の輪

—第27回—

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第27回は、気仙失語症友の会「はまりやすべや」の紹介です。



気仙失語症友の会「はまりやすべや」

■失語症を知ってほしい

失語症とは、病气やけがによる脳の損傷の後遺症で、聞く、話す、読む、書くなどの言語機能がうまく働かなくなる障がいです。障がいの程度、症状は人それぞれですが、「相手の話がわからない」「自分の言いたいことがうまく伝えられない」「読み書きができない」などがあります。日本全国に推定20万人いるとも50万人いるとも言われています。

■前に進むために

震災後、失語症者とその家族が集まり交流会を開催。今後も安心して生活が送れるよう情報共有を図りながら親睦を深めようと、平成24年5月に気仙失語症友の会「はまりやすべや」を設立しました。

■友の会では

月に1回、お茶っこ会、食事会、小旅行などをしながら障がいを気にせず楽しい雰囲気での交流を深めています。失語症の障がいについて広く知ってもらいたいとの思いで「失語症の全てがわかる本」「絵でわかる言語障害」など25冊の関連図書が大船渡市立図書館に寄付しました。



市内のレストランで食事



箱根山に日帰り旅行

年に数回、専門ボランティアの協力で学習会も行っています。同じ障がいを持つ人やその家族、サポートをしてくれるボランティアの皆さんをお待ちしています。

▽問い合わせ先

気仙失語症友の会「はまりやすべや」西條さん ☎090・8424・6393 / 鈴木さん ☎090・6227・0243

市民活動インフォメーション

日本財団「平成28年熊本地震災害に関わる支援活動助成」

熊本地震におけるさまざまな支援活動を行う団体に対して、活動資金の助成を行います。

助成金情報

- ▷対象=NPO法人やボランティア団体など
- ▷対象事業
 - ・被災者、被災者のニーズに基づき、緊急性を有するもの
 - ・被災地の復興に資するもの
 - ・活動状況を広く社会に公開できるもの
- ▷助成率(上限額)
 - 100%(原則、1事業あたり上限100万円)
- ▷事業実施期間
 - 助成契約締結日～平成29年3月31日

- ▷申請締切日=6月30日(木)
- ▷その他=詳しくは、日本財団のホームページに掲載している応募要項をご覧ください。
- ▷申請先/問い合わせ先
 - 日本財団 熊本地震活動助成 申請事務センター (〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル/☎03-6435-5751 (平日・午前9時～午後6時/Eメール=jimu_center@s.nippon-foundation.or.jp)